

## 2019 年度幹事会方針

### 所信表明

次期幹事会は、母校フェンシング部の指導・育成について、部員卒業後の姿、どんな成長を目指すのか、どんな人材を輩出する組織を目指すのかを常に考え、以下の方針で行動します。

- (ア) 関大フェンシング部員としてのアイデンティティを育み、卒業後も母校フェンシング部の支援を忘れない人材を輩出すること。
- (イ) そのために、部員の個性を尊重すると同時に、我々OBOG は自分たちの経験や実績を押し付けることなく、指導すること。
- (ウ) 部員は少数精鋭とすること。

### 幹事会業務

#### ①体育 OBOG 会特別表彰者のリスト作成

#### ②体育 OBOG 会年間行事の引継ぎ(リストは以下の通り：出席者は 2018 年度)

- OBOG 会会長会議(年 2 回平日夜：藤田先輩ご出席)
- OBOG 会幹事長会議(2~3 か月 1 回平日夜：寺井先輩ご出席)
- OBOG 会総会(年 1 回 3 月日曜午後：幹事 5~6 名出席)

2019 年度は寺井さんをメインとして、準幹事(仮称)が出席、次世代の人員に引き継ぐ

#### ③幹事会運営

##### 幹事会\*1の開催

(会員相互の親睦・社会的発展)

- 総会・懇親会、新入生歓迎、なまず杯の開催、追出しコンパの支援
- HP 管理運営(コミュニティ継続・情報共有の場)

(母校フェンシング部の指導)

- 外部コーチの検討
- 就活セミナーの開催

(母校フェンシング部の育成)

- スカウト戦略チーム(仮称)の設立、運営(対象校のリストなどのデータ化、対象者の選定検討、SF 入試のサポート)
- 大学スタート部員の積極的勧誘、OBOG による指導
- 一高フェンシング部の強化、連携
- 募金活動：会費出納管理・督促、寄付金\*2の導入・推進
- 物資提供
- 幹事会終了後現役との食事会(禁酒禁煙)

(その他)

- カイザーズクラブ発足の検討
- 慶弔規程の見直し

##### 地方幹事の役割

- 幹事会での意見・提言(\*1 参照のとおり幹事会の参加は必須ではない)
- スカウト時の現地サポート等、個々が出来ることの積極的発信

以 上

\*1 地方幹事の積極的試行的起用。幹事会への参加を必須としない(テレビ電話の参加、事前意見、委任を認める)

\*2 現行の会費は 1 万円のままとし、別途 1,000 円単位で寄付を募る。お金による寄付の他、監督や学生がスカウト活動で地方へ行った時の宿泊代や食事代の補助という形での寄付も募る。そのためには現在スカウト時に発生する諸費用の内訳を洗出す。